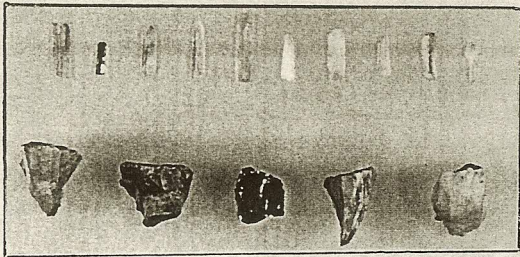


宮代町郷土資料館だより

えんがわ

第5号

特集 逆井遺跡発掘調査速報



上が細石刃 下が細石刃核

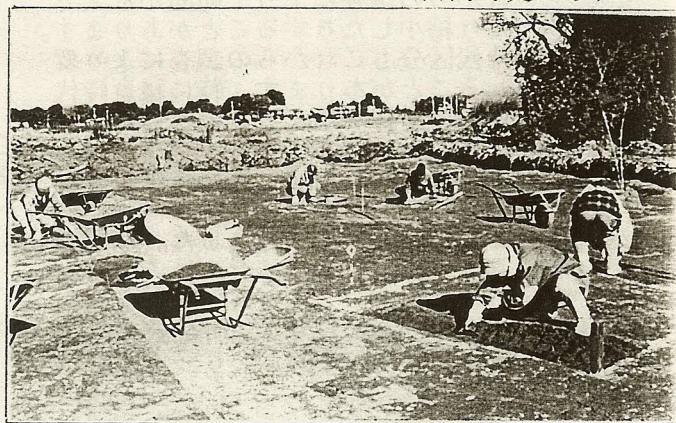
平成7年10月から宮代町字逆井地区で県営ほ場整備事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査が行われ、旧石器時代の石器や縄文時代の食べ物を調理した場である炉穴、木の実などを蓄えたと思われる貯蔵穴などが見つかりました。

特に注目されるのは、旧石器時代後期（約1万3千年前）の細石刃（さいせきじん）と呼ばれる石器です。この石器は約2cm程度のもので、木や獣骨でできた棒状の柄に10個程度はめ込み、物を切る道具として利用されました。現在でいうなら、包丁のようなものだとして推定されます。細石刃の作られた石は、埼玉付近では採集することができない黒曜石やチャートと呼ばれる石で、これらの石材を遠方より運び加工したようです。

今回の調査では細石刃約20点と共に細石刃を作る前の石器（細石刃核）8点も出土しています。これらことからこの場所は、細石刃を作る作業場であったと推定されます。細石刃や細石刃核がまとまって関東ローム層中より出土した例は、大宮台地では初めてです。アジア大陸起源の細石刃文化が埼玉県東部地区にも、伝えられていたことが改めて確認されました。



細石刃の使用状況
(白岡町史より)



逆井遺跡発掘調査風景

宮代町遺跡分

宮代町には、今までに旧石器時代から江戸時代にかけての39カ所の遺跡が確認されています。遺跡の立地状況は周辺より2m~3m程高い台地の上や古利根川周辺の少し高くなった場所（自然堤防）などに存在します。

発掘（試掘）調査は、昭和49年の身代神社遺跡に始まり、今年の逆井遺跡までに約40地点で行われました。旧石器時代ナイフ型石器文化期（約1万4千年前）の石器と縄文時代早期（約8千年前）

※註

- (1) 遺跡の範囲はあくまで推定です。これからの調査によって範囲が拡大したり縮小したりすることがあります。
- (2) 時代区分もこれからの調査により変わることがあります。特に鎌倉時代以降の遺跡が増えるものと推定されます。
- (3) 遺跡番号は昭和47年以降確認された遺跡を確認された順番に従って遺跡番号を付け作成しました。
- (4) 遺跡名は小字名・付近の社寺等を用いました。
- (5) 詳細につきましては、町史資料集第7集「宮代の遺跡」をごらんください。

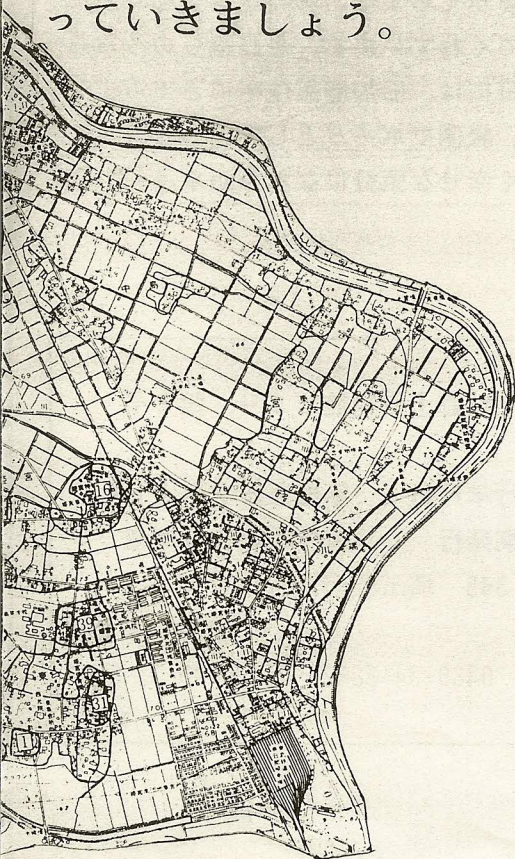


分布地図

の集落の跡が検出された前原遺跡や古墳時代前期（約1千6百年前）の鍛冶工房が検出された山崎山遺跡、旧石器時代細石刃文化期（約1万3千年前）の石器が出土した逆井遺跡など貴重な遺跡が多数、発見されています。

このほか、まだ数多くの遺跡が発見されずに地下に埋没していると推定されます。

もしかしたら、皆さんのお宅の下に貴重な遺跡が眠っているかもしれません。もし、畑の耕作時や工事の際、土器や石器を見つけたら、郷土資料館まで御一報下さい。貴重な遺跡を町民皆さんの手で守っていきましょう。



宮代の遺跡一覧表

	遺跡名	時代
1	西光院遺跡	縄文時代・室町～江戸時代
2	弥勒院遺跡	縄文時代・奈良～平安時代
3	前原遺跡	旧石器～縄文時代
4	中遺跡	旧石器～縄文時代・奈良～平安時代・室町時代
5	宝生院遺跡	縄文時代
6	地藏院遺跡	旧石器～縄文時代・古墳時代・室町～江戸時代
7	青林寺遺跡	縄文時代
8	山崎遺跡	縄文時代・古墳時代
9	山崎北遺跡	旧石器～縄文時代・古墳時代・平安時代
10	逆井遺跡	旧石器～縄文時代・江戸時代
11	宝光寺遺跡	縄文時代・室町時代
12	身代神社遺跡	縄文時代・平安時代
13	山崎山遺跡	旧石器～縄文時代・古墳～奈良時代
14	山崎南遺跡	縄文時代・古墳時代
15	金原遺跡	縄文時代
16	姫宮神社遺跡	縄文時代・古墳時代
17	道仏遺跡	縄文時代・古墳時代
18	源太山遺跡	縄文時代・古墳時代・江戸時代
19	金原前遺跡	縄文時代
20	宿遺跡	縄文時代・平安時代
21	星谷遺跡	縄文時代
22	須賀遺跡	縄文時代・奈良時代
23	西叡原遺跡	縄文時代
24	東叡原前遺跡	縄文時代・奈良時代
25	大崎遺跡	縄文時代
26	道仏北遺跡	縄文時代
27	台越遺跡	縄文時代
28	中北遺跡	縄文時代
29	中東遺跡	縄文時代
30	藤曾根遺跡	縄文時代
31	戸崎遺跡	縄文時代
32	五社神社北遺跡	縄文時代・室町時代
33	中寺遺跡	縄文時代・奈良時代
34	西原遺跡	縄文時代
35	金原西遺跡	縄文時代
36	金原東遺跡	縄文時代・古墳時代
37	平島遺跡	縄文時代・江戸時代
38	新山遺跡	縄文時代
39	東遺跡	縄文時代

展示案内

—企画展—

「宮代」を聴く～願いと祈り～

古来より人びとは、生活の中の祈りや祭りを大切に守り生きてきました。四季折々に行われる「年中行事」のなかには、人びとの切実な思いが込められています。

いま資料館では、町史をまとめるためにさまざまな調査を行っているところです。

今回の展示ではこれらの調査の中から、町民の皆様からお聞きした昔の宮代のお話を元に、昔の人びとの祈り・願いなどをご紹介します。

展示期間 平成8年2月14日(水)～3月24日(日)

～郷土史講座のお知らせ～

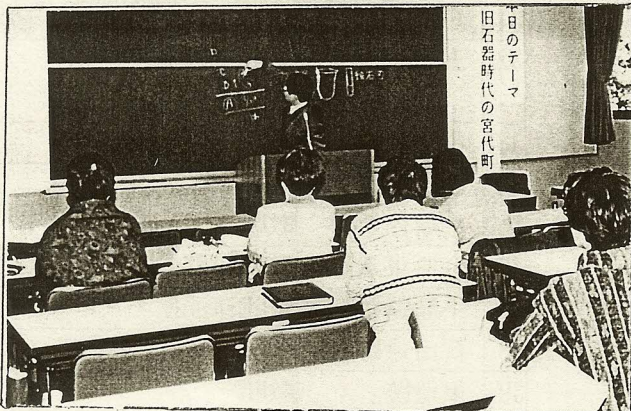
「宮代」を聴く～願いと祈り～

日時・内容

- ① 2月17日(土) ホツツケ～新田開発～
- ② 25日(日) 祈りの札
- ③ 3月3日(日) 三匹獅子
- ④ 10日(日) 代参講
- ⑤ 17日(日) 町内見学会

2月7日(水)から受講の申込受付が開始です。みなさん、ふるってご参加ください。

申し込み先・・・資料館まで電話にて



(昨年度の郷土史講座より)

次回の企画展は、「綴じる」です。和紙を“糸”と“こより”によって綴じることにより、昔の人々は本を作り、ノート(帳面^{ちやうめん})を作り、必要な書類がなくならないようにまとめていました。この展示では、昔の人々の知恵をご紹介します。

また、小学生を対象に、和綴じのノートづくりの講座も開催します。詳しくは、広報をご覧ください。

展示は3月27日からです。ご期待ください。

コラム—クルミの木—

◆先日、スキーへ行って来ました。いつもだと3時間ぐらいで到着することができのですが、7時間もかかってしまいました。◆ここ数年の間なかった大雪のために、道路整備が追いつかず、各地で渋滞ができてしまったからです。冬まさかりと言うところです。◆そうかと思うと、西原自然の森の木々たちは、密かに芽をふくらませ、春の足音を私たちに教えてくれています。◆日差しのある日には、旧加藤家住宅にきてみませんか。縁側でボーっとしていると、なんとなく幸せな気分になれるから不・思・議。

宮代町郷土資料館だより 第5号

発行年月日 平成8年2月1日

編集発行 宮代町郷土資料館

〒345 埼玉県南埼玉郡宮代町

字西原289

TEL 0480-34-8882 FAX 0480-32-5601